平成26年度　総合的な学習の時間の全体計画

関連する法規・目標

・日本国憲法　・教育基本法
・学校教育法　・学習指導要領
東京都、練馬区教育委員会目標

社会の動向・要請

・国際社会で活躍する力を培う
・情報社会に対応する力を培う
・自己表現力を身に付ける。

学校の教育目標

社会の激しい変化とグローバル化の中で、自ら考え、主体的に判断して行動できる力の育成と人間力の向上を目指し、次のとおり「校訓」と「教育目標」を設定する。
校訓「学ぶ　働く　協力する　鍛える　共に生きる」
教育目標
◇自ら学ぶ意欲を持ち、確かな学力を身に付ける生徒
◇勤労を尊び、社会に貢献しようとする態度を持つ生徒
◇互いの個性を認め合い、思いやりのある行動ができる生徒
◇健やかで、たくましい心と体づくりに努める生徒
◇自他の文化を尊重し、国際的な視野を持つ生徒徒

生徒の実態

明るく素直であるが、主体的に学校の活動や社会に貢献しようとする生徒は少ない。

保護者の実態・願い

進路指導の充実や国際的な視野の醸成に対する期待が高い。

地域の実態

学校の活動に協力的である。

総合的な学習の時間で目指す生徒像

・自ら学び考え、適切な判断をし行動できる生徒。　・思いやりがあり、協力して物事にあたる生徒。　・豊かな表現力のある生徒。
・個性豊かで、創造力のある生徒。　・集団のきまりや規律を重じ社会生活に適応できる生徒。

学校テーマ「自立と共生」

・生徒一人一人が将来社会人として自立し、主体的に自分の人生を歩んでいくために必要な能力や態度を養うことをねらいとしたキャリアの視点に立ち、体験的・課題解決的な学習を行う。
・多様な学習形態・方法を工夫し、ものの考え方や学び方、表現の仕方などを身に付けさせ、生涯に亘って自ら学び続ける基礎的な力を養う。

育てたい５つの力

人間関係形成・社会形成能力	自己理解・自己管理能力	課題探究力	将来設計能力	社会参画能力
他者の個性を尊重し、自己の個性を発揮しながら様々な人々とコミュニケーションを図り、協同して物事を取り組む力	社会との相互関係を保ちつつ、今後の自己の可能性を含めた自己肯定感を育む力	課題を発見・分析し適切な計画を立て解決に向けて行動できる力	夢や希望をもち、主体的に将来を展望し、自らの進路を切り拓く力	社会の一員としての自覚と責任を理解する力を養うとともに、進んで社会に貢献しようとする力

各教科

（国語）調べ学習のまとめや発表等の言語活動を通して、表現し伝える力を高め、意思疎通を図る中で思考力も養う。
（社会）国際理解学習を通して、国際社会における日本の立場を理解し、社会に貢献しようとする態度を養う。
（数学）情報を収集し、まとめ発表する活動を通して、筋道を立てて考え、論理的に物事を考察する能力を高める。
（理科）課題解決学習を通して、目的意識をもって観察、実験に取り組み、探究する能力や態度を育む。
（音楽）自他の文化を尊重する学習を通して、日本及び海外の伝統音楽を鑑賞、表現する中で豊かな情操を養う。
（美術）日本の建築物や工芸品等の文化財に関する学習を通して、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。
（保健体育）グループでの活動を通して、規律を守り、集団に協同的に参加して、粘り強く取り組む態度を育てる。
（技術・家庭）社会体験学習を通して、勤労の尊さや意義を理解し、進んで生活を工夫し創造しようとする態度を育てる。
（英語）国際理解学習を通して、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。

１年　テーマ「地域に学ぶ」

・自己理解を深め、他者や地域とかかわりながら、多様な学習スキルを身に付ける。
・地域の社会福祉事業所でのボランティア体験を通し、地域に働きかけ学ぼうとする力を身に付ける。
＜校外学習・職業調べ・社会福祉施設体験・国際理解学習＞

２年　テーマ「社会にかかわる」

・上級学校訪問や職業講話を通して将来を展望し、自己の進路を切り拓く力を身に付ける。
・職場体験を通して、望ましい勤労観・職業観を養うとともに、主体的に社会にかかわり、働くことの意義や学ぶことの大切さを身に付ける。
・留学生の授業を通して、自己の生き方を考えるとともに、国際的な視野をもって社会に貢献しようとする態度を身に付ける。
＜校外学習・職場体験・職業講話・国際理解学習・
・上級学校調べと訪問＞

３年　テーマ「未来を見つめる」

・将来の自分の姿を想像し、個性や能力を伸長させながら、主体的に進路を切り拓く態度を身に付ける。
・JICA の方の授業を通して、自己の生き方を考えるとともに、国際的な視野をもって社会に貢献しようとする態度を身に付ける。
＜修学旅行・上級学校進学学習・国際理解学習
・パーソナルプレゼンテーション＞

保護者との連携

保護者会だけでなく学校便りやＨＰ等を活用し情報発信を行う

外部との連携

様々なゲストティチャーを招へいし、視野を広げる

異校種との連携

小学校、上級学校と連携した教育活動を進める

道徳

・他人を思いやり、互いに励ましあって成長していくとともに自主的に行動し、責任感のある生徒を育てる。
・未来に夢や希望を持ち、意欲をもって主体的に生きようとする心を育てる。

特別活動

・集団活動を通して、人間関係を育てると共に自分をよりよく変えようとする力を養う・学校行事、生徒会・学級活動を通して、主体的意欲的に活動する生徒を育てる。
・キャリア教育を機軸として一人一人の生徒が、自己理解を深め、適切な進路選択の能力を養い、自己実現が図れるようにする。

進路指導

・自他の理解能力の育成
・コミュニケーション能力の育成
・情報収集、探索能力の育成
・役割把握、認識能力の育成
・計画実行能力の育成
・選択能力の育成
・課題解決能力の育成